

カラダもココロも健康に

# いきいきらしいふ

no.80  
2023.SUMMER

徳大病院だより

特集

## 子どもの側弯症と手術支援ロボット アームシステムの導入について

### ■CLOSE UP

脳卒中・心臓病等総合支援センターについて

### ■徳大病院ニュース

- ・令和5年「看護の日・看護週間」の取り組みを実施しました
- ・“徳島大学病院内美容室”ころのさと“LUCE”がオープンしました
- ・“ホスピタルギャラリー be「耳を澄ますように見る」展”を開催しています

### ■病院のお仕事いろいろ

- ・歯科衛生士

### ■tokudai-staff information

### ■地域連携の部屋

- ・地域連携病院④  
「医療法人道志社 リハビリテーション大神子病院」

### ■食事のヒント

- ・いつもの調味料でおいしく減塩

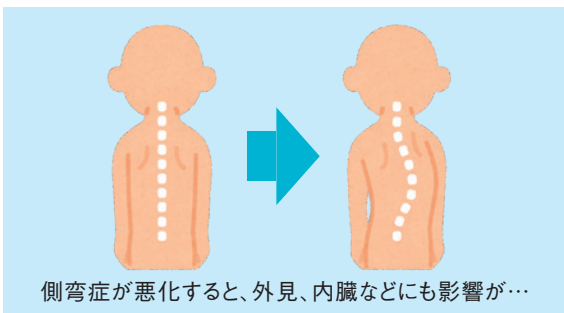


# 子どもの側弯症と手術支援ロボットアームシステムの導入について

本院整形外科では、子どもの脊柱側弯症手術に手術支援ロボットアームシステムを導入しています。脊柱側弯症とその手術について、整形外科の山下医師にお話を伺いました。

## 脊柱側弯症とは？

脊柱側弯症(以下「側弯症」という)は、背骨が曲がってしまう病気です。側弯症には原因などによって、いくつか種類がありますが、子どもの側弯症では、思春期に発症する思春期特発性側弯症が多く、特に女の子に多く発症します。特発性側弯症の明確な原因については不明ですが、近年発症に関係すると思われる遺伝子が発見されています。子どもの側弯症は、初期では痛みなどの症状がないことが多くなかなか自分では気づきにくいのですが、ご家族に側弯症の方がいる場合は、念のために専門の医療機関で調べたほうがよいでしょう。



側弯症が悪化すると、外見、内臓などにも影響が…

## 側弯症の治療

側弯症の治療には、進行を防ぐための装具治療と、進行防止と矯正を行う手術治療があります。側弯症の程度が軽い場合はその大部分が経過観察となりますが、程度が軽くても進行の可能性がある場合、曲がりの程度や年齢、骨の成熟度などを考慮して治療を検討します。側弯症患者さんのうち手術の必要がある方は少なく、早期発見ではその可能性もさらに低くなりますが、背骨の曲がりが強くなってしまった場合、そのまま放置すると立つことも困難になるため、脊柱矯正固定術という手術を行う必要があります。

本院に来られる患者さんは、症状の進んだ方が多く、去年は子どもの脊柱矯正固定術を約30例実施しています。子どもを対象とした脊椎外科医は全国的に少ないこともあり、本院には徳島県内だけでなく、四国はもとより、九州などからも患者さんが来院されています。

脊柱矯正固定術は曲がった背骨の1つ1つにスクリュー(ボルト)を設置し、それをロッド(金属の棒)に締結することで正常な位置・角度に矯正して固定するものです。手術を行う患者さんの多くが学生であるた

■説明は  
徳島大学病院  
整形外科 外来医長  
山下 一太  
(やました かずた)

■お問い合わせ先  
整形外科外来  
Tel: 088-633-7237  
※整形外科の受診には、  
紹介状が必要です。



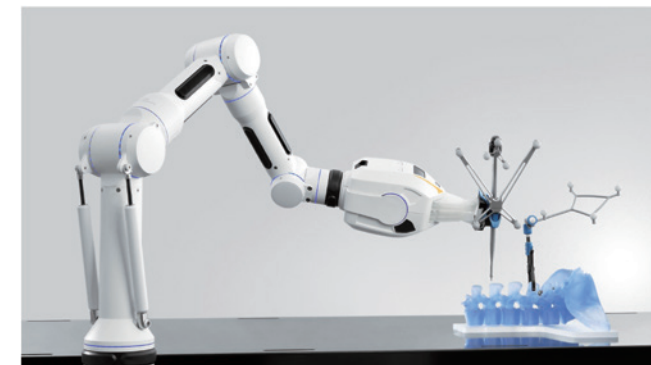
## 患者さんへひとこと

背骨への手術について、怖いと感じられる方もいらっしゃいますが、手術には適切な時期があります。それを逃さずに、患者さんに最適な手術を受けていただけるよう、我々は準備をしています。

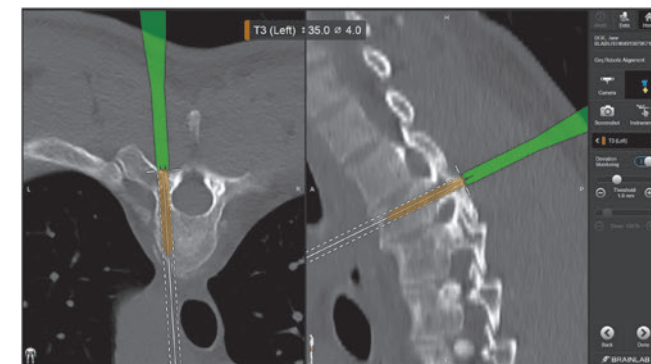
め、本院では夏休みなどの長期休暇の際に手術を多く行います。手術に係る標準的な入院期間は2週間で、手術から3週間程度での登校が可能です。

## 手術支援ロボットアームシステムの導入

本院整形外科では、令和4年4月より背骨に係る手術を支援するCIRQ(サーク)ロボットアームシステムを導入しており、子どもの側弯症手術にも適用しています。CIRQロボットアームシステムでは、スクリューを設置するための骨孔をあける手助けをしてくれます。子どもの骨は小さく、また背骨の中には脊髄が、そしてその周辺には大動脈が通っているとともに、手術を要する骨には変形が多く見られることもあり、難易度の高い手術となります。従来、手の感触と経験を頼りに手術していたところを、術中CTの情報に元にした手術支援ロボットアームを使用することで、手ぶれがなく、ナビゲーションガイドで狙った位置に正確に骨孔をあけることができるため、より安全・確実に手術を行うことが期待できます。



CIRQロボットアームシステム  
【画像提供: プレインラボ社】



骨孔をあける位置を術中のCT画像で確認しながら手術を行います。

【画像提供: プレインラボ社】

CLOSE UP!



# 脳卒中・心臓病等 総合支援センターについて

今回は、脳卒中や心臓病などの循環器病について、徳島県全体での患者支援体制構築などの取り組みを行う徳島大学病院脳卒中・心臓病等総合支援センターを紹介します。

## ● 脳卒中・心臓病等総合支援センター

脳卒中・心臓病等総合支援センターは、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」(平成30年法律第105号)に基づき策定された国の「循環器病対策推進計画」を踏まえ設置されました。センター事業の初年度となる令和4年度に全国10都道府県から12の施設が採択され、本院もそのうちのひとつとして令和4年8月に開設しました。



佐田センター長とセンタースタッフ

### ■ 脳卒中 (脳血管疾患)

脳梗塞  
脳出血  
クモ膜下出血

### ■ 心臓病 (心血管疾患)

心筋梗塞  
狭心症  
など

脳と心臓は一見別々の臓器で関連が無いように思えますが、循環器病として密接な関係にあり、例えば、不整脈などの心臓病が原因で脳卒中が起こることがあります。また、脳卒中や心臓病に共通する危険因子には、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病に加え、喫煙・過度な飲酒・肥満などが挙げられ、一人の患者さんが脳卒中と心臓病の両方に罹患していることも少なくありません。

脳卒中を発症すると、半身麻痺などの様々な後遺症が残ることが多く、心臓病は発症すると、心機能が低下して日常生活に支障をきたします。そのため、いずれも介護が必要な状態となり、健康寿命を縮める大きな原因となることから、循環器病を包括して対策を行っていくことには大きな意味があります。

## ● センターの取り組み

本センターでは、徳島県内の方を対象に相談窓口を設置し相談対応を行うほか、街頭啓発や、出張相談会を実施したり、疾患の日に合わせたライトアップや県民公開講座を開催するなど啓発活動を行っています。

また、県内の医療従事者に向けた取り組みとして、スキルアップ・地域連携強化・多職種交流を目的に講習会なども開催しています。地域の医療機関同士の連携を強化し、発症後の急性期～維持期(生活期)において、

治療やリハビリ、介護などを切れ目なく行うことができる体制を構築して、療養や生活の質をより良くすることが重要です。

今後は、現在実施している取り組みをさらに推進・強化していくはもちろん、発症後の救命率を向上させるための救急隊との連携や、早期発見のための健康診断の受診率向上などにも尽力していきます。



県内ショッピングセンターでの啓発活動の様子

### 【主な活動内容】

- 療養に関する相談窓口
- 予防、啓発に関する活動
- 脳卒中や心臓病に関する市民公開講座
- 県内医療機関との連携
- 医療従事者スキルアップ講座
- 迅速診断と迅速治療のための救急隊との連携
- 県内の遠方医療施設との連携強化
- 阿波あいネット(医療・介護施設が同意された患者さん情報を共有するシステム)の普及など

### ■ 説明は

徳島大学病院  
脳卒中・心臓病等総合支援センター  
センター長(循環器内科 診療科長)

佐田 政隆

(さた まさたか)



### 脳卒中・心臓病等相談ダイヤル

TEL : 088-618-0171

受付時間 : 8:30 ~ 17:00(休診日除く)

- 病気への一般的な情報提供
- 一般的な医療相談
- 在宅療養や介護に関する相談
- 福祉サービス申請・利用手続きの相談
- 後遺症治療に関する相談
- 再発予防に関する生活習慣改善等相談
- 職場復帰・社会参加に向けた相談
- 関係機関窓口の紹介

■ お気軽にご相談ください

## 令和5年「看護の日・看護週間」の取り組みを実施しました

5月12日は「看護の日」です。国際的には、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ「国際看護師の日」が制定され、日本では、平成2年看護の心、ケアの心、助け合いの心を育むきっかけになるように、「看護の日」が制定されました。毎年、「看護の日」を含む週の日曜日～土曜日は「看護週間」とされ、全国各地で看護の日・看護週間に関連した取り組みが行われています。

本院看護部は、令和5年5月9日～12日の間に、外来患者さん・入院患者さんへ、看護の心が皆様に届くことを願い、看護部キャラクターのロゴマーク付きの文具などを配布しました。



カラフルなマカロンふせんやボールペンなどのグッズを配布



## “徳島大学病院内美容室”ころのさと“LUCE”がオープンしました

令和5年3月末から休止となっていた院内美容室について、令和5年4月21日に新たにころのさと LUCE(ルーチェ)がオープンしました。医療的ケアなどが必要な方でも対応できる美容室となっており、医療用ウィッグや頭皮・爪・まつげケアなどの治療に係る外見ケアの相談にも応じています。

ころのさと LUCE

場所：徳島大学病院東病棟6階

営業時間：水曜日・金曜日

9:00～17:00(休診日除く)

TEL：088-633-9396(予約・相談の受付は月～金曜日9:00～15:00まで受付)



## “ホスピタルギャラリー be「耳を澄ますように見る」展”を開催しています

本院では武蔵野美術大学との共同研究により、「美術」と「医術」のコラボレーション、「美(b)」と「医(e)」のコラボレーションとして、ホスピタルギャラリー beを西病棟1階に設置し、県内作家の作品や武蔵野美術大学の学生作品を展示しています。

令和5年4月24日から令和5年8月26日の期間、美術作家 早瀬 太亮氏による「耳を澄ますように見る」展を開催しています。早瀬氏は、美術館やギャラリーでの作品展だけではなく、病院での作品展示も活発に行われている作家です。本院にお越しの際は、是非ご覧下さい。



期間：令和5年4月24日(月)～令和5年8月26日(土)

場所：ホスピタルギャラリー be(西病棟1階ロビー) 協力：武蔵野美術大学

## 市民公開講座等のご案内

### ■「徳島大学のエキスパートが語るwithコロナ時代の健全なライフスタイル」基調講演「COVID19の経験から“今”を健康に過ごす工夫～感染症専門医の立場から～」

講師：東 桃代

(徳島大学病院 感染制御部 准教授)

講演1、2、3：徳島コホート研究から見てきた皆さんの未来などをご紹介します。

【日時】令和5年7月9日(日) 13:00～15:00(受付12:30～)

【場所】大塚講堂(蔵本キャンパス内)

【参加費】無料

【問い合わせ】糖尿病対策センター Tel：088-633-9679



治療を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治療を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。

- 肺がん
- 腎細胞がん
- 肝細胞がん
- 筋層浸潤性膀胱がん
- 乳がん
- 多発性骨髄腫
- 心性浮腫(うっ血性心不全)
- 小児2型糖尿病
- てんかん
- 統合失調症
- 間質性膀胱炎
- 慢性線維化性間質性肺疾患
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- ALアミロイドーシス
- 金属パネルアレルギー

ご協力  
お願いします。



問合せ：総合臨床研究センター  
tel.088-633-9294

## 病院のお仕事いろいろ

### 自分の可能性に挑戦



医療技術部  
歯科医療技術部門  
歯科衛生士

武川 香織  
(たけかわ かおり)

本院の歯科にはむし歯科や歯周病科といった聞き慣れた診療科の他に、歯科麻酔科という診療科があります。歯科麻酔科では、治療時の不安・緊張が強い患者さんや、嘔吐反射(口の中に器具などが入ると吐き気がする反応)の強い患者さんにお薬を使ってリラックスさせたり、心臓が悪い等の既往歴があり、治療について心配される患者さんに対して、モニターで全身管理をしたり、患者さんが安心・安全に歯科治療を受けられるよう診療をしています。

今回ご紹介する歯科衛生士のお仕事といえば、歯科医師の介助や口腔ケアの指導などをイメージされる方が多いのではないのでしょうか。

武川さんは、今年3月に徳島県第1号で日本歯科麻酔科学会認定歯科衛生士の試験に合格された歯科衛生士です。武川さんは一般的な歯科衛生士のお仕事の他、歯科麻酔科に来院された患者さんのモニター管理の介助、静脈内鎮静法の準備や介助のお手伝いもされて

ています。

武川さんは、歯科の待合室や診察室などで体調を悪くする患者さんの対応ができないことに「このまま知識がない状態で良いのか?」と悩んでいたところ、歯科麻酔科専門医のすすめにより、有病者の歯科治療時の全身管理補助や救急処置の補助などについて勉強をはじめました。

当初は聞き慣れない言葉、病気が多く、覚えるのを苦労されたそうですが、歯科麻酔科医師や看護師、そしてご家族の協力もあり、試験に合格することができたそうです。

武川さんは「自分に何ができるのか、自分の可能性に今後も挑戦していきたいと思っています」と今後の抱負についてお話し下さいました。



tokudai-staff information

## 新病院長補佐のごあいさつ



病院長補佐  
(教育・研究・地域  
連携担当)  
腎臓内科長  
**脇野 修**  
(わきの しゅう)

4月より病院長補佐(教育・研修・地域連携担当)を拝命いたしました。地域連携については慢性腎臓病の医療連携について仕事しており、大学病院、地域中核病院のみならず開業医の先生方とも歩調を合わせた医療連携の重要性を痛感しております。医師の育成については前任の安倍正博先生の情熱を大きな参考にして「徳島県に残りなくなる医師の育成」に努めたいと思っております。微力ながら、全力を尽くしたく存じますので、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



病院長補佐  
(研修・キャリア支援担当)  
食道・乳腺甲状腺  
外科長  
**滝沢 宏光**  
(たきざわ ひろみつ)

4月より病院長補佐(研修・キャリア支援担当)を拝命いたしました。医療職や事務職の生涯研修とキャリア形成の支援に取り組んで参ります。医師部門では、卒前教育、初期臨床研修、専門研修の担当部門の連携、また県内県外の関連施設との連携を強化することで、充実した研修環境を整備し、多様なキャリアプランを提供できるようにいたします。患者さんからだけでなく、学生や医療者からも選ばれる徳島大学病院を目指して尽力する所存です。どうぞ宜しくお願い致します。



病院長補佐  
(経営企画担当)  
消化器内科長  
**高山 哲治**  
(たかやま てつじ)

4月より経営企画担当の病院長補佐に就任しました消化器内科の高山哲治と申します。消化器内科、内視鏡センターでの診療に加え、癌診療連携センターのがんゲノム部門も担当しております。病院長、副病院長をサポートして病院機能の発展に努めたいと思います。また、病院経営の改善を図るとともに、患者さんにとって快適な病院環境になるように努めたいと思います。さらに、高度な消化器内視鏡診断・治療、がん治療にも取り組んでいきたいと思っております。

東証プライム 上場企業 入院セット専門業者で唯一、東証プライム市場上場

全国 2005 以上の施設さまに導入

CSセット 入院生活に必要な物を 日額定額制でレンタル

衣類 など タオルや紙おむつ 入院に必要な物

株式会社エラン ☎ 0263-29-2680 (9:00~17:00) ✉ request@kkelan.com

西病棟 11階 特別個室

春の桜。夏の深緑。秋の紅葉。山眠る冬。眉山の絶景を臨む特別な空間。

特別個室に入室をご希望の方は担当医にご相談ください。



## 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.49

### 地域連携病院④「医療法人道志社 リハビリテーション大神子病院」

今回は、徳島市にあるリハビリテーション大神子病院をご紹介します。

#### ■回復期～生活期を担う

##### リハビリテーションに特化した病院

リハビリテーション大神子病院は昭和40年に開院し、リハビリテーションに長年尽力されてきた病院です。令和4年3月に大原町にある旧徳島県運転免許センター跡地に新築移転し、アクセスが良くなりました。回復期リハビリテーション病棟50床(うち、地域包括ケア病床15床)、医療療養病棟30床の2病棟80床の病院に加え、要介護者に対し「長期療養のための医療」と「日常生活上のお世話(介護)」を一体的に提供する施設である介護医療院60床と、在宅サービスでは訪問リハビリ、通所リハビリ、居宅介護支援事業所を併設しています。また約60名のリハビリスタッフが在籍し、回復期～生活期を担うリハビリテーションに特化した病院となっています。



明るく開放的なリハビリ室

#### ■新病院のこだわり

##### リハビリテーション室は3階

リハビリテーション室は3階にあり、広さは約120坪、3面が大きな窓となっているため、大変明るく、開放的な空間となっています。「安全懸架システム」が導入されており、患者さんとリハビリスタッフの体格差を問わない、安全な起立・歩行練習や、体重を一部軽減した状態での早期からの起立・歩行練習を行うことができます。



安全懸架システム

病室は医療療養病棟の1室を除き全て個室となっており、併設の介護医療院にある4床室も家具等で仕切られプライバシーに配慮した作りとなっています。また館内は無料で利用できるWi-fi設備が完備されており、入院中もお手持ちのスマートフォンなどでインターネットを利用した動画の視聴やメールの送受信などに利用いただけます。

#### ■さらに安心できる病院へ

今後について、吾妻院長は「短期的な目標として、現在の病院の体制をさらに洗練させた状態で対応にあたっていくこと」と語ってくださいました。また、患者さんに対しては「スタッフも充実しているし、機器も充実した病院なので安心していただきたい」ともお話してくださいました。

#### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

#### 問い合わせは

医療法人道志社  
リハビリテーション大神子病院  
徳島県徳島市大原町余慶1番1  
TEL.088-662-1014

#### ■説明は

(下段左から)  
原 さとみ(はら さとみ)看護部長、  
吾妻 雅彦(あづま まさひこ)院長、  
原 和枝(はら かずえ)看護課長  
(上段左から) 細川 友和(ほそかわ  
ともかず)リハビリテーション部課長、  
船越 愛美(ふなこしめぐみ)MSW、  
眞鍋 温子(まなべあつこ)MSW



## 食事のヒント

### テーマ いつもの調味料でおいしく減塩

冷たい麺が美味しい季節ですが、麺類は塩分量が多いのが気になるころ。減塩で美味しく食べられる工夫をご紹介します。

回答は  
栄養部/鈴木 佳子  
(すずきよしこ)



#### 冷やしそうめん中華風

【栄養量(1人分)】エネルギー 444kcal、  
炭水化物54.5g、タンパク質 18.5g、  
脂質 15.1g、塩分 1.7g

【材料(1人分)】 茹でそうめん 180g(乾麺で60g)  
ごま油 1g(そうめんを和える用)



ちょっと一言

1皿の汗をかくと約3gの塩分が失われます。農作業やスポーツ、野外活動などでは多量の汗をかくため塩分補給が必要ですが、普段の生活では多量に汗をかくことはまれです。「減塩」を指導されている方は、夏も塩分のとりすぎに注意しましょう。ただし、水分補給は大切です。こまめな水分摂取を心がけてください。

具：  
きゅうり 20g  
豚肉(ロース) 40g  
卵 25g(約1/2個)  
トマト 40g(半分)  
かいわれ菜 5g

たれ：  
だし醤油 9g(小さじ1.5杯)  
酢 12g(小さじ2)  
水 40g  
砂糖 4g(小さじ1強)  
すり胡麻 小さじ1/2  
ごま油 2g

#### 【作り方】

- きゅうりは千切り、卵は薄焼き卵にして細切り、トマトは半月の薄切りにする。
- 豚肉は茹でて一口大に切る。
- たれを作る。水に砂糖をいれ溶かしたあと、たれの材料をすべて入れて混ぜる。その後、冷やす。
- めんをたっぷりのお湯でゆでた後、冷水にとって洗う。その後、水気を切り、ごま油を混ぜて器に盛りつける。
- ①②を④の上に飾り、かいわれ菜を盛る。
- たれを全体にまわしかけ、好みで練りがらしを添える。

## 総合案内ボランティア大募集

- ・病院玄関での受診手続きの補助
- ・車いすの患者さんの介助、搬送

■お問い合わせ：徳島大学病院総務課 TEL：088-633-7463



## 各相談等の連絡先

- 患者支援センター  
[総合相談、難病・てんかん・高次脳機能障害相談]  
Tel / 088-633-9107 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- がん相談  
Tel / 088-633-9438 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 緩和ケア相談  
Tel / 088-633-7457 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 肝疾患相談  
Tel / 088-633-9002 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 脳卒中・心臓病等に関するご相談  
Tel / 088-618-0171 (8:30 ~ 17:00 (休診日除く))
- 遺伝カウンセリング  
Tel / 088-633-9218 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))
- セカンドオピニオン  
Tel / 088-633-9654 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))
- 総合臨床研究センター [治験]  
Tel / 088-633-9294 (9:00 ~ 17:00 (休診日除く))

## 徳島大学病院へのご寄付

本院では、一層充実した医療を提供するために、寄付金というかたちで皆様のご厚志を生かしていきたいと考えています。皆様のご支援は、①病院設備・サービスの充実②診療環境の充実③医療スタッフの育成④地域医療への貢献のために充てさせていただきます。ご寄付をいただき心から感謝いたします。

- 寄付者のご芳名 ご同意していただいた方に限り、ここにご芳名を掲載させていただきます。  
※2023/2/1 ~ 2023/3/31時点 (順不同)  
芝 祐太様 岡 志保様 芳川 佳久様
- お申し込み状況 総件数：35件 総額：6,540,000円 ※2022/4/1 ~ 2023/3/31時点
- お申し込み方法 徳島大学病院のホームページでご覧いただけます。  
来院中のお申し込みは、経理調達課経理・管理係または、お近くの当院スタッフまでお申し出ください。
- お問い合わせ 経理調達課経理・管理係 (月～金8:30 ~ 17:00) Tel / 088-633-7016

歩きスマホは大変危険ですので  
ご遠慮下さい。



**徳島大学病院**  
Tokushima University Hospital

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

<https://www.tokushima-hosp.jp/>

■ご意見・ご要望は右記までお寄せ下さい。bsoumuss1@tokushima-u.ac.jp

発行者  
編集部会長  
広報委員会  
委員

病院長 香美 祥二  
石澤 啓介  
湯本 浩通 原田 雅史 滝沢 宏光 板東 美香  
藤井 志朗 久保 亜貴子 大川 敏永 桐野 靖  
武川 香織 横田 三樹 原田 直樹 金子 由起  
榎本 清美 吉平 祐子 藤原 慶一 田木 真和  
総務課広報・企画係 Tel.088-633-7697

事務担当